中学・高校生向け　令和８年９月の新着図書

読書案内

内容紹介出典：図書館流通センター

『９割の日本人のための「ゆる読書」入門』
飯田　一史／著　時事通信出版局
「活字本を読むこと」だけが読書なのか？海外の統計資料などを分析して日本人が無意識に持つ“せまい読書観”を斬り、マンガやオーディオブック、読み聞かせなども立派な読書と見なす、新しいかたちの読書論を展開する。

『ヘルマン・ヘッセがカレーライスを食べる話、ありますか』
神奈川県学校図書館員研究会／著　少年写真新聞社
「昔、教科書で読んだ、ヘルマン・ヘッセがカレーライスを食べる話、ありますか？」生徒がうっかり覚え違えた本のタイトルから、学校司書が正しいタイトルを導き出した事例集。学校司書の仕事も紹介。

ほかにもこんな本がはいっています

知識や教養の本

『きみがきみであるために』　養老　孟司／著　光文社
『「日本一」を地図化する』　伊藤　智章／著　ベレ出版
『１３歳から知っておきたい世界の常識・非常識』　谷本　真由美／著　扶桑社
『アートの仕事地図』　高山　健太郎／著　クロスメディア・パブリッシング
『辞典には載っていない絶滅漢字図鑑』　竹澤　雅文／著　ＫＡＤＯＫＡＷＡ

物語・エッセイ

『成長する有機体』　住野　歌代　朔／作　あかね書房
『ギャルにひかれて寺マルシェ』　宮島　未奈／著　ＫＡＤＯＫＡＷＡ
『ふじさん』　さくら　ももこ／著　新潮社

佐渡市立中央図書館　お問い合わせ　６３－２８００
図書館の本の予約・検索はこちらからどうぞ　→